

第7回運営委員会 議事録

日 時：24.12.01 16：00～18：00 会事務所にて

出席者：宇野康、岡田、川井、川口、河尻、久貝、黒川、毛戸、佐々木、田崎、田中武、永末、中村依、野々脇、原田、村川、八重垣

Skype：西田 18名/23名・・・成立

1. 各部からの報告

(1)山行部

3人用テント購入しました。

(2)教育部

・夏山登山教室のスタッフに対する経費支払完了。

・12/21 雪山ハイキング講座実技は予定通り蓬莱峡で実施する。但し、蓬莱峡へのルートはしるべ岩からのルートを利用し、駐車場側は通らない（入口閉鎖中）。

(3)事務局

・11/20 労山基金説明会、11/21 県連理事会に参加しました。

(4)組織部

・12/15 納山祭には、各自お湯持参のこと。

(5)自然保護部

・クリーンハイクで体調不良者が出た場合、付き添いの交通費は会で負担する。

・クリーンハイクのリーダー人材が不足気味。当面、不足時には運営委員で対応するが、会員にリーダー依頼があった際は、快く引き受けていただきたい。お客様気分の会員では困る。

2. 入退会者

入 会：刈山 晴香 退 会： なし

会員数：156名（男74名、女82名）

3. KCAC 保険指針の見直しについて

保険指針では労山基金3口以上が必須としているが、下記のグレードは労山基金1口以上とする。

(^^)：人里歩き、ウォーキング（クリーンハイクの神戸～桜茶屋）

○(-)：○より難度が軽い

なお、正式決定は総会決議とする。

里山歩き、ウォーキング グレード：(^^)、○(-)	40万円以上（労山基金1口相当）
-------------------------------	------------------

ハイキング、軽登山、夏山アルプス	90万円以上（労山基金3口相当）
アルプス縦走、雪山ハイキング（軽アイゼン）、岩A、沢入門	遭難対策補償150万円 （労山基金4口相当）
雪山（ピッケル、アイゼン）、岩B、C、沢、海外アルパイン	遭難対策補償300万円以上 （労山基金8口相当）

4. 2/2 全体会議について

- ・セクハラ研修

事前にアンケートを実施し（すずの子1月号にGoogleフォームのURLを告知、全体会議の開始前に未実施者に対しアンケート用紙を配布）、その集計結果を会のセクハラ意識のレベルとして認識してもらう。

- ・事故事例

5. 来期の運営委員の選出と役職の検討

新運営委員の候補については、従来、退任したい委員が会員に個別交渉して交代委員を発掘してきたが、人材を適材適所へ効率配分するために、下記のとおり運営委員の合議とする。

2月運営委員会：各委員が新規人材を推薦（対象者には個別交渉しない）、運営委員会の協議にて候補者を決めて、交渉に当たる。

HPの企画、管理、システム化の企画については新たな部署で対処していく。

3月運営委員会：在留委員候補、新委員候補での来期の組織、人員配分を検討する。

6月総会：組織変更、運営委員就任を決議する。

6. 除名・除名勧告の規約制定について

会則第7条で「会の目的に著しく反した場合、退会を命ぜられることがある」としているが、誰が退会を命じるかは明確でない。これを、運営委員会の合議で決めることとしたい。

については、「会の目的に反するような」事態、トラブルが発生した場合は、運営委員会で記録しておく。

7. 次回の日程

1/6(月)19:00 会事務所にて